

令和7年度 ブダペスト日本人学校「教育基本計画」

基本的な考え方

激しく変動する社会の中でよりよく生きていくために、目の前の問題と正面から向き合い、その問題の解決に向けて、自ら考え、自らの力で行動し、道を拓いていこうとする、「持続可能」な考え方・生き方の基礎を身につける。

学校教育目標

豊かな人間性と自ら考え主体的に判断して行動できる力、国際社会の中で活躍できる力を育成する

4つの「あ」の花を咲かせよう

「あいさつ」「あったか言葉」「あきらめない」「あんぜん」

夢づくりの矢

学びの矢

思いやりの矢

かけ橋の矢

元気もりもり

瞳きらきら

心ほかほか

交流ワクワク

心とからだを
きたえる子ども

よく見 よく聞き
よく考える子ども

助け合い
共に伸びる子ども

認め合い
手をつなぐ子ども

①目標に向かって粘り強く努力する強い心と体の育成
②読書活動の充実
③基本的生活習慣の確立 (BJSスタンダード)

④BJSスタンダードをもとに全クラスで常に授業改善
⑤問題解決学習における思考力、判断力、表現力の育成／「自立と共生」
⑥基礎・基本の確実な定着

⑦自他を認め合い、支え合い、高め合う温かい学級集団づくり
⑧全教職員で取り組む「積極的な」生徒指導の推進

⑨自他の違いを認め、理解しようとする調べ学習、体験活動、交流活動、自己確立
⑩自分（自国）の良さを理解し発信できる表現力の育成／外国語を使ってのコミュニケーション

『子どもたちの
幸せのために』

学校・家庭・応援隊

『和・話・輪』